

一般社団法人 明専会 案内

九州工業大学後援組織

Meisenkai Corporation Guide



戸畑キャンパス



飯塚キャンパス



若松キャンパス



明専会は戸畑キャンパス百周年中村記念館内に本部を設置



交流の輪が広がる

一般社団法人 明専会

ご挨拶

栄えあるご入学・ご卒業を心からお慶び申し上げます。

明専会は、母校の前身・明治専門学校が創立した6年後の大正4年(1915年)に「明専学士会」の名称で発足し、以来、母校の教育・研究の援助と会員相互の連絡と啓発を活動の柱として事業を展開しております。

現在約50,000名の会員の多くは、産業界、学界、官界において、国内外の各方面で著しい活躍をしております。

本会は、母校後援・同窓組織として、国内屈指の結束力を有しており、老壮青の絆、先生—先輩—学生の絆の強さに定評があります。今後、皆様が仕事や研究などにおいて、必ずや良き相談相手になっていただけると確信します。それでは、皆様とのお付き合いを楽しみにしております。

会長 高原 正雄



卒業生の多様なネットワークで人材育成

明専会とは

九州工業大学の全ての学部及び大学院の後援組織です。

沿革：1915年(大正4年)11月14日「明専学士会」として発足
1929年(昭和4年)1月1日「明専会」に名称変更
1959年(昭和34年)5月4日「社団法人明専会」の設立(法人認可)
2012年(平成24年)4月1日「一般社団法人明専会」へ移行
2015年(平成27年)11月14日に明専会は100周年を迎えました。

名称の由来：発足時の明治専門学校の名称から。

運営：会長の統轄のもとに、代議員総会、理事会、各種委員会などのほか、大学と協議会などにより、円滑な運営を行っています。

支部：全国に45支部16分会3明専学友会(海外)があります。
東京・新橋には、サテライトオフィスとして、東京センター(鳳龍クラブ)があります。

会員

九州工業大学および前身校(明治専門学校)の卒業生、九州工業大学大学院の修士または博士課程の修了生、在學生、および、九州工業大学の教職員など合計約50,000名です。

会費

皆様は入学時に明専会に入会することにより会員となります。

- 在学中の会費：在学中の会費は入学時に頂いております。
- 卒業・修了後の会費：社会に出られてからは、年間5,000円の会費を頂くことにより、正会員になることができます。
- 終身会費：在学中40,000円、社会に出られてから60,000円(ただし、65才以上は50,000円)納入頂くことにより生涯、正会員となり、会員サービスを受けることができます。

事業

本会は、母校の教育・研究の援助と会員相互の連絡と啓発を2本の柱とし、次のような事業を行っています。

1. 2020基金事業：大学の研究支援事業（大学の評価を大きくあげることが期待される研究の支援）
2. 2020基金事業：部活動応援事業（大学を代表して活躍する部活動を支援）
3. 明専会・グローバル人材育成支援（学生を海外に派遣しグローバル人材を育成する事業の支援）
4. 明専会・創造学習支援（有翼ロケット、人工衛星、学生フォーミュラ、ロボカップ等の創造的人材を育成するための学生プロジェクトの支援）
5. 大学と連動した人材育成支援（明専寮におけるグローバルリーダー育成事業の支援）
6. 「明専スクール」の開催（明専会員が選ばれた就職内定学生に行うトップアップビジネススクール）
7. 明専会員による就職活動指導（就活生にとって大変心強い支援です）
8. 出前講義とキャリアセンター等への支援
9. 九州工業大学交響楽団運営費援助・明専杯剣道大会運営費補助
10. 交流の場である「百周年中村記念館」（大学構内）や「鳳龍クラブ」（東京新橋）の活用
11. 機関誌「明専会報・Kyutech Journal」の配布
12. 2020基金事業：国際ネットワーク強化事業
13. 2020基金事業：明トラを活用した同窓の絆強化事業
14. 卒業生名簿の管理及び提供
15. 全国各地45支部16分会、3明専学友会（海外）の活動



明専会事務局



鳳龍クラブ(東京)

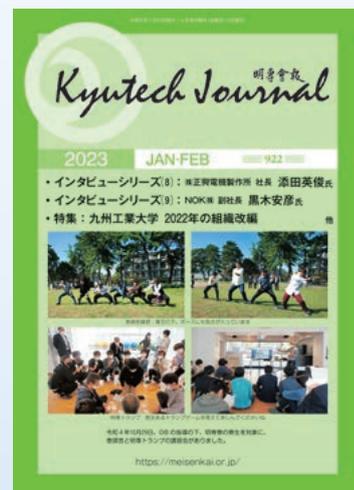
会報の発行

記事は広く会員に求め、投稿してもらっています。
編集は広報部会が当たり、みなさんボランティアで協力していただいています。
記事内容は主に以下に示すものです。

- 母校の先生、学生の研究発表や成果
- 学生による国内外での参加行事の紹介
- 母校の動向
- 卒業生、学生からのフリートーク
- 連載（私の一句、随筆など）
- 同窓会開催案内、結果報告
- 理事会＆総会等の概要

明専会報は次のURLから閲覧できます。

<https://www.meisenkai.or.jp/journal/>



ホームページ

現在下記の内容を掲載し、会員の皆様へ情報連絡をしています。

- 明専会の紹介
- 本部、支部からのお知らせ
- 明専スクールのお知らせ
- 関連施設（鳳龍クラブ）
- 母校のホームページや明専会facebookにもリンクしています。
<http://meisenkai.or.jp>



役員

会長

高原 正 雄(機43) いすゞ自動車(株)

副会長

蔵 本 正 彦(化51) 元出光興産(株)、前東京支部長

新 宅 秀 信(機59) 日本美的(株)、大阪支部長

石 橋 一 郎(制56) 元(株)安川電機、(一社)福岡県発明協会会長、北九州支部長

松 田 安 史(電54) 元九州電力(株)、福岡支部長

花 本 剛 士(電59) 九州工業大学 教授

常務理事

永 松 正 博(子47) 元九州工業大学 教授

理事

小 野 聡(電51) 元三井化学(株)、東京支部電気情報分会長

福 島 裕 充(金52) 西日本総合コンサルタント(株) 代表取締役、佐賀支部長

小笠原 浩(情54) (株)安川電機 代表取締役会長兼社長

一ノ瀬 利 光(二機55) 長崎大学 研究開発推進機構、元三菱重工業(株)、長崎支部長

南 正 貴(二機57) 元(株)三井ハイテック、北九州支部八幡分会長

土 器 勉(二電57) 九州電力(株)、福岡支部副支部長

木 原 義 幸(開58) 北九州市役所、北九州支部事務局

竹 林 貴 史(化58) ユニクス(株) 代表取締役、東京支部長

中 尾 和 浩(金59) マツダ(株)、広島支部長

持 田 信 治(情59) 流通科学大学 教授、神戸支部長

泉 優佳理(加61) 科学技術コミュニケーション研究所

植 木 幹(電H1) TOTO(株)、北九州支部小倉分会長

橋 本 ちえみ(化H1) 元内閣府

武 原 純 二(機二H3) 三菱電機(株)

神 谷 亨(電計H6) 九州工業大学 教授

榎 田 修 一(情知H9) 九州工業大学 教授

重 枝 未 玲(設建H10) 九州工業大学 准教授

中 村 桃 佳(物化H20) (株)ジェイテックコーポレーション、大阪支部化環分会長

監事

山 口 政 仁(制52) 元(株)富士通クオリティ&ウィズダム、東京支部制御分会長

山 口 富 子(金61) 九州工業大学 准教授

園 田 理 恵(情知H5) 九電ネクスト(株)

以下は明専会が支援している活動や、イベントの写真です。



駅伝大会



学生フォーミュラ (KIT-Formula)



明専スクール



安川電機小笠原社長の講演



同窓の絆 (学歌斉唱)



同窓の絆 (巻頭言)



ホームカミングデー